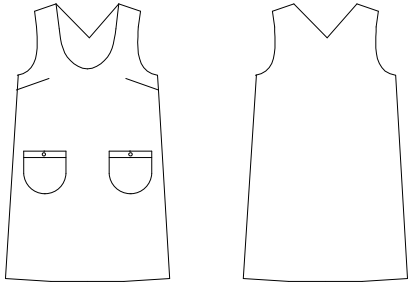


Uネックジャンパースカート



<出来上がり寸法>

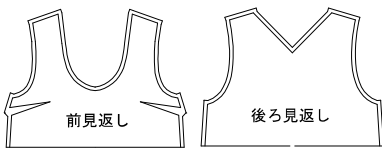
9号 B90cm / 11号 B94cm
※迷われた場合は大きいほうがオススメ

<用 尺> 120cm以上幅で1.5m

! パターン上の縫い代を倒す方向の指示についての記載は、一部誤りです。ご注意ください。すみません。

縫製手順

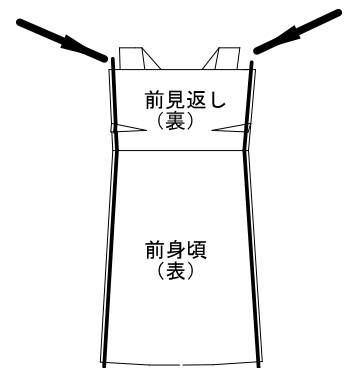
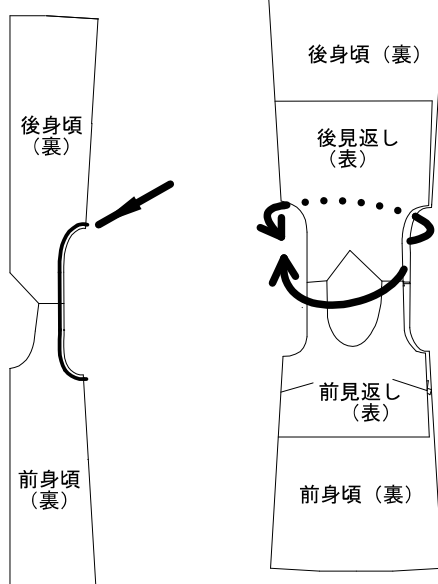
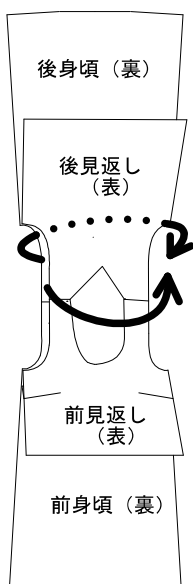
- 1 身頃・見返しのダーツを縫う。身頃は上へ、見返しは下に倒す。ポケットをつける。
- 2 身頃・見返しの前後の肩をそれぞれ縫い合わせる。
肩縫い代は、身頃は後ろへ、見返しは前へ倒す。
- 3 身頃と見返しを中表に重ね、襟ぐりをぐるりと縫い合わせる。
縫い代のカーブのきつい部分やVの先の縫い代に切り込みを入れる。
表に返してアイロンで整える。
- 4 左右の袖ぐりを縫い合わせる。脇を縫い合わせる。(※下図参照)
- 5 見返しの裾をロックで始末。身頃の裾をステッチまたは手まつり。
- 6 身頃・見返しの脇縫い代同士を、ミシンまたは手縫いで縫い合わせて留める。



見返しは、身頃のパターンを使い点線の位置でカットする。
裏地をつける場合は、見返しの下に裏地のスカートをつなげる、
または身頃と同パターンで全面裏地にしてもよい。

1-襟ぐりを縫い合わせたのち、
見返しを上にして図のように置く。
身頃と見返しの右袖同士を中表に合わせる。
このとき、見返しは手前側から、
身頃の右袖は向こう側から折り返す。
左半身を内側に挟む状態になる。

3-肩の間から身頃を引っ張りだし、表に返す。
右袖と同様に、左袖を中表に合わせて縫う。
身頃を引っ張り出し、表に返す。



2-右袖ぐりを縫い合わせる。

4-
前後見返しを捲り上げ中表にあわせ
裾まで一続きに縫い合わせる。
見返しを元に戻したのち
見返しと身頃の縫い代を後高に倒し、
おさまりのよいように整えてから
縫い代同士をミシンで縫いとめる。